

建設技術センター情報

CONTENTS

平成20年度 研修計画が決まりました

平成20年度 研修計画総括表

平成20年度 研修実施日程表

国家資格を取得しよう!

編集後記

この情報誌は土木技術に関する様々な情報を、山口県及び市町の土木技術職員の皆様方に提供するものです。



●萩市道立野福川線 飛石橋

平成20年度 研修計画が決まりました

センターで行う研修は3つの研修区分から構成されています。①新任者を対象とし、土木技術者としての基本的な知識を身に付ける「職務基礎研修」、②概ね5年程度の職員が複雑、多様化する土木技術に的確に対応する知識を身に付ける「実務能力研修」、③最新の技術革新及び新工法等に対応する知識を身に付ける「専門能力研修」です。

研修は、そのニーズに応じて、毎年、2・3年に一度開催する3種類があり、平成15年度～平成20年度の6年間で1つの全体研修計画として計画的に研修を行っています。

平成20年度の研修の特徴

測量に関し、より理解を深めるため、新任者研修で測量の基礎を学ぶ「測量基礎」、施工管理実務研修で路線測量をはじめとした応用測量を学ぶ「測量概論」等の講義を新たに加えます。

また、昨今のCALS/ECの急速な動きに対応するため、これまで1日であった情報処理研修を2日とし、実務に結びつく研修を行います。

さらに、今年、県職員のみで試行的に実施した、若手プレゼンテーションの場である、新技術・新工法②研修を平成20年度も引き続き実施します。これは、団塊の世代の退職による土木技術力の伝承、若手職員の育成という観点から、この研修が情報発信の場になり技術者同士のコミュニケーション形成による技術力の底上げ、向上などを期待するものです。研修の受講生からの評価はとて高く、毎年実施して欲しいという多くの声によるものです。



情報処理技術研修の様子(CALS/ECについて)

新たな研修計画の全体計画を策定します

現在の研修全体計画は平成15～平成20年度であるため、新たな全体計画の策定に向け、4月～6月にかけて、土木技術職員を対象としたアンケートを実施しますので皆様の積極的なご意見をお待ちしております。是非、ご協力をお願いいたします。

とじあな

とじあな

平成20年度 研修計画総括表

研修区分	研修課程名	研修内容	研修対象者	日数	人数	研修講師
職務基礎研修 (3 課程)	新任者 [前期]	・土木技術職員の心構え ・公共工事の概要 ・設計書の構成と歩掛表の見方 ・設計書の作成演習 ・現場監督の留意点 ・現場実習	県・市町の新規採用土木職員等	4	30	技術管理課、センター
	新任者 [後期]	・設計書の構成と歩掛表の見方 (業務委託) ・設計書の作成演習 (業務委託) ・施工管理と工事検査 ・用地取得事務の概要 ・測量事務の概要	〃	3	30	技術管理課、センター
	災害復旧基礎	・災害復旧事務の流れ ・災害復旧事業の計画と演習 ・災害現場測量実習 ・査定設計書作成演習 ・査定の実地演習	〃	3	30	砂防課
実務能力研修 (5 課程)	一般土木積算	・積算体系の解説 ・設計積算の留意点 ・土木積算演習	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等	2	30	技術管理課、センター
	道路実務	・道路事業の流れ ・道路法 ・道路の技術基準 ・道路設計演習	〃	2	40	道路建設課、道路整備課
	下水道実務	・下水道事業の概要 ・下水道の基本計画 ・下水道管渠の設計 ・下水道各種工法 ・下水道の維持管理	〃	2	20	都市計画課
	施工管理実務 (前期)	・施工計画 ・品質管理 ・共通仕様書、施工管理基準の解説 ・工事検査 ・建設副産物対策 ・工事安全対策 ・工事監督の留意事項 ・現場施工法 ・現場管理の実例 ・現場施工事例 ・測量概論	〃	2	30	技術管理課、センター
	施工管理実務 (後期)		〃	2	30	センター
専門能力研修 (12 課程)	道路付属施設設計	・道路土工指針 (排水工) ・交通安全施設 ・道路排水工演習 ・歩道の構造 ・舗装の設計と施工 ・舗装設計演習	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等	2	40	道路建設課、道路整備課
	橋梁設計	・橋梁設計マニュアル解説 ・道路橋示方書の解説 ・橋梁設計演習	〃	2	40	道路建設課
	斜面对策	・安定解析の種類と選択 ・法面对策工の選定 ・アンカーの設計施工 ・法枠の設計	〃	2	40	センター
	建設環境	・環境アセスメントの基本 ・生態系の保全 ・建設リサイクル ・緑化工法 ・自然環境に配慮した事業計画	〃	2	40	センター
	交差点設計	・交差点設計マニュアル解説 ・交差点設計演習	〃	2	40	道路整備課、交通規制課
	コンクリート維持補修	・コンクリート構造物の維持管理 ・コンクリート構造物の劣化原因及び調査法 ・コンクリート補修工法	〃	1	40	センター
	地盤改良工法	・地盤調査の基礎 ・軟弱地盤固結工法 ・軟弱地盤排水工法 ・液状化対策	〃	2	30	センター
	情報処理技術	・情報処理技術の基礎 ・建設CALS/EC ・CADの利用 ・パソコンの活用 ・データベース	〃	2	60	技術管理課、センター
	現場研修	・施工計画 ・品質管理 ・共通仕様書、施工管理基準の解説 ・現場施工法 ・現場管理の実例 ・現場施工事例 ・事例研究	〃	2	40	技術管理課、センター
	建設マネジメント	・アセットマネジメントについて ・社会资本整備の現状と課題 ・住民参加と合意形成 ・災害危機管理の理論と実践 ・建設行政の動向	〃	1	40	センター
	新技術・新工法	・新技術新工法の紹介 ・建設分野の最新動向紹介	〃	2	90	技術管理課、センター
	検査技術	・公共事業をとりまく最近の動向 ・監督要領と検査要領 ・工事成績評定要領 ・会計検査の動向 ・検査演習	県・市町の土木職で工事検査を行う職員等	2	40	技術管理課、センター
合計		研修課程数 20 課程	開催回数 23 回	42	780	

国家資格を取得しよう!

国家資格の取得は、官庁の土木技術職員としてのスキルアップはもとより、アカウンタビリティの向上を図るための恰好の方法と考えられます。土木施工管理技士の資格に至っては、請負者側の主任・監理技術者に原則として必要な要件となっていること、工事請負契約書上も発注者と請負者は対等な立場であると明記してあることなどから、発注者側にも「**同等の資格の取得が必要なのでは!?**」との声が多数あり、資格の取得が望まれているところです。

以下に、代表的な国家資格を紹介します。

土木施工管理技士

●土木施工管理技士とは.....

土木施工管理技士とは、建設業法に基づいた国家資格で、土木一式工事の実施に当たり、その施工計画の作成及び当該工事の工程管理・品質管理・安全管理等、工事の施工の管理を的確に行うために必要な技術を有する者とされています。

建設業者にとっては、主任技術者や監理技術者などを現場に配置する上で必要不可欠な資格です。

●試験概要.....

内容等	一 級	二 級
受験資格(指定学科卒業者の実務経験)	大 卒 3年以上 短大・高専 5年以上 高 卒 10年以上	大 卒 1年以上 短大・高専 2年以上 高 卒 3年以上
試験方法	・学科試験(マークシート) ・実地試験(記述式)	同左
試験日程	願 書 配 布	H20. 3.17~4.15
	郵 便 申 込	H20. 4.1~4.15
	学 科 試 験	H20. 7 .6(日)
	実 地 試 験	H20.10.5(日)
		H20.10.26(日)

注)「受験資格」の詳細は、下記のホームページを参照してください。

*願書は、(社)中国弘済会山口支部(防府市)で扱っています。

*詳細については、(財)全国建設研修センターのホームページで「技術検定試験等のご案内」を参照してください。

技術士・技術士補

●技術士・技術士補とは.....

技術士は、技術士法に基づいて行われる国家試験(技術士第二次試験)に合格し、文部科学省の登録を受けた人だけに与えられる称号で、非常に権威のある国家資格です。

技術士補は、同様に技術士第一次試験に合格・登録した人に称号が与えられ、技術士の補助をすることとなっています。(認定された教育課程の修了者は第一次試験の免除があります)

●種類.....

技術部門(全21部門)のうち、土木に関する主なものは「建設部門」と「総合技術監理部門」です。

建設部門には、以下の科目があります。

「土質及び基礎」「鋼構造及びコンクリート」「都市及び地方計画」「河川、砂防及び海岸・海洋」「港湾及び空港」「電力土木」「道路」「鉄道」「トンネル」「施工計画・施工設備及び積算」「建設環境」

●試験概要.....

内容等	技術士	技術士補
受験資格(指定学科卒業者の実務経験)	第一次試験に合格し、かつ、実務経験が7年以上	年齢・学歴・業務経歴等による制限なし
試験方法	・筆記試験(記述式) ・口頭試験	・筆記試験(マークシート)
試験日程	願 書 配 布	H20.4.1~
	インターネット申込	H20.4.1~4.24
	郵送・窓口受付	H20.4.25~5.9
	筆 記 試 験	H20.8.3(日)
	口 頭 試 験	H20.12~H21.1の1日
		H20.6.2~
		H20.6.2~6.25
		H20.6.26~7.7
		H20.10.13(月・祝日)
		-

総合技術監理部門を除く。

注)「受験資格」の詳細は、下記のホームページを参照してください。

*願書は、(社)日本技術士会 中・四国支部(広島市)で扱っており、インターネットからでも直接申込みできます。

*詳細については、日本技術士会のホームページ「技術士試験センター」を参照してください。

国家資格を
取得しましょう!!



URL <http://www.jctc.jp>

URL <http://www.engineer.or.jp>

編集
後記

見開きページには、平成20年度の研修計画の総括表と日程表を載せていますので、是非これを活用して、1つでも多くの研修に参加してください。

【Eメールアドレス】 info@yama-ctc.or.jp
 【ホームページアドレス】 <http://www.yama-ctc.or.jp>
 〒753-0073 山口市春日町8-3春日山庁舎
 (財)山口県建設技術センター 情報誌編集委員会 宛
 [TEL] 083-920-1233 [FAX] 083-920-1288

としあな

としあな